

令和元年度 第2回北区教育会議 会議要旨

1 開催日時 令和2年2月12日(水) 午後7時から午後8時38分まで

2 開催場所 北区役所 4階 402・403会議室

3 出席者

(委員)〔議長〕平田委員、〔副議長〕岡田委員、遠藤委員、丸山委員、
木田委員(欠席)

(オブザーバ)高橋大淀中学校長、中村豊崎本庄小学校長

(区役所)上野北区担当教育次長、奥野北区教育担当部長、木戸北区教育担当課長、
井阪北区教育担当課長代理、柴田福祉課長、
野口福祉課子育て支援担当課長代理

(事務局)佐藤教育政策課担当係長、津村教育政策課担当係長、
教育政策課係員 長田

4 傍聴者 なし

5 議事

令和元年度北区教育関連事業実施状況並びに令和2年度北区教育関連事業計画について

- (1) 学校選択制
- (2) 校長経営戦略支援予算区担当教育次長執行枠
- (3) 北区学校教育活動支援事業
- (4) 発達障がいサポーター、学校活動有償ボランティア派遣事業(仮称)
- (5) 防災・減災教育
- (6) スクールソーシャルワーカー事業、居場所づくり事業

6 議事要旨

区役所から、令和元年度北区教育関連事業実施状況並びに令和2年度北区教育関連事業計画について説明を行った。各事業の内容についての説明後に、意見交換を行った。意見等の概要は以下のとおり。

(1) 北区学校教育活動支援事業

- ・知り合いを通じて、元プロ野球選手が子どもを対象に野球体験教室を実施したいという依頼を受けたが、このような野球教室は実施することは可能か。
- ・部活動支援については、もっといろいろな支援もできるように思う。
- ・各事業に対するアンケート結果もついているので、検証という面で良かった。
- ・文化芸術体験については、小学5年生には早いと思ったが、アンケートも肯定的であるし、また、実施に当たり工夫している点が良いと思った。
- ・部活動指導員については、専門性があり子どもにしっかり指導できる人、安定的に夕方の時間帯に指導できることといった応募条件であるため、条件が厳しく、成り手が集まりにくいのではないかと感じている。

(2) 発達障がいサポーター、学校活動有償ボランティア派遣事業(仮称)

- ・学校活動有償ボランティア派遣事業（仮称）について、自身が PTA の場合、子が就学している学校に当該事業のボランティアとして活動するのは難しいと思う。

(3) スクールソーシャルワーカー事業、居場所づくり事業

- ・子どもが健全に成長していけるよう、福祉的な問題を抱える家庭について、子どもへの支援ができることはとても良いことだと思う。

- ・北区役所では様々な事業を各担当間で連携して実施していただいている。この担当間の連携は、非常に難しいところではあると思うが、この連携を更に深めていき、引き続きよろしくをお願いしたい。

7 会議資料

- ・別紙のとおり